

令和6年度

ことばを育み 人がつながる 学びの松戸

！ みんなの 「**こころ**」を大切に

スクールソーシャルワーカーを3名増員するとともに、小金地区に拠点校を移設し、市内全体をカバーするスクールソーシャルワークのネットワークを整備します。不登校支援のための松戸市教育支援センターの事業である「ふれあい学級」「ほっとステーション」「教育相談」などの支援体制の充実と周知を図るとともに、児童生徒に安らぎを与え、心地よい学習環境づくりを進めます。

！ ^{たくま}遅しく^{じりつ}ジリツ (自立・自律)した ^{さい}18歳に！

市立松戸高校では、中国語とスペイン語を教育課程に追加し、グローバル社会に対応できる生徒を育成します。生徒一人一人が、いつでもどこでも学べる学習コンテンツの提供、学習状況が可視化されるツールを導入します。新入生の1人1台端末の購入に伴う助成金制度の構築など、教育活動の充実に向けたICT環境を整備します。

！ ^し市の^し施設を^しせつ もっと使いやすく、 ^{じゅうじつ}充実した^{ばしょ}場所に

松戸駅周辺の文化複合施設の整備に向け、施設の基本理念や機能などの考え方を示す構想案の内容を深めるため、市民から広く意見を聴取します。図書館整備計画などに基づき、文化複合施設の中核となる中央館や新松戸の地域館の整備などについて検討を行います。引き続き、東松戸地域館等の蔵書構成の充実を図るなど、効率的で効果的な運営を推進します。旧根木内東小学校の跡地に、多種目で利用できるグラウンドや、アーバンスポーツができる新たなスポーツ施設の整備に向けた基本設計を実施します。

！ ^{れきし}歴史や^{ぶんか}文化に ^ふ触れる^{たいけん}体験を！

市内の小学生を対象に、緑豊かな縄文の森での宿泊体験を通じて、縄文時代の暮らしから歴史を身近に感じてもらう「竪穴住居宿泊体験」を行います。その他にも博物館では、考古学の体験学習プログラム「森のこども館はくぶつかんチーム」や、1年を通して田植えや稲刈りなどの米づくり作業を行った成果をこども学芸員として発表する「小学生学芸員展示解説会」など、さまざまな体験活動の機会を提供します。

！ ^{あんぜん}安全・^{あんしん}安心で ^{かいてき}快適な^{まな}「**学びやすい**」 ^{かんきょう}環境づくり

「松戸市学校施設長寿命化・再整備計画(第I期)」の整備対象校の一つである小金北小学校の長寿命化改良工事に向けた設計委託を進め、老朽化対策を推進します。市立の小中高等学校の体育館への空調設備の設置に向けた設計委託を実施し、安全・安心で、快適な教育環境の整備を図ります。

！ ^い生きる^{ちから}力の ^{きばん}基盤をつくる 「**ことばの教育**」言語活用科

市立小中学校では、小学校から中学校までの一貫した「ことばの教育」言語活用科に取り組んでいます。言語活用科日本語分野では、新たに「書く」ことに特化した学習内容を加え、論理的・批判的思考力の育成を促進します。小学校言語活用科英語分野で、1年生から積み重ねているジョリーフォニックスの取り組みを高学年でも継続することで、英語の読み書きの基礎固めに注力します。中学校では、TESOL教授法の考え方を各校で共有し、表現力の伸長に重きを置いた授業実践を進めます。

！ ^{スポーツ}スポーツを もっと^{きがる}気軽に ^{たの}楽しめるように！

従来のスポーツに加えて、アーバンスポーツやニュースポーツを体験する機会の提供、また生涯スポーツとパラスポーツの一体的なイベントを実施します。

！ ^{たいけん}体験や^{こうりゅう}交流、 ^{まな}学びの^{きかい}機会を ^{ていきょう}提供する^{せいしやうねん}青少年^{かい}会館^{かん}

青少年会館に、3人制バスケットボール3×3(スリー・エックス・スリー)のコートが、令和6年2月3日にオープンしました!気軽に訪れて体験してみよう!青少年会館及び樋野口分館では、青少年がいつでも、一人でも利用できる環境を拡充します。

！ ^{にほんご}日本語^{しどう}指導の ^{じゅうじつ}充実へ 「**にほんごルーム**」が さらに^{じゅうじつ}充実

日本語を母語としない児童生徒への支援を目的とする「にほんごルーム」は、新たに通級指導を加えることで日本語指導の充実を図ります。

！ ^{ひとりひとり}一人一人の ^{まな}学びを^{ささ}支える ^{とくべつ}特別^{しえんきやういく}支援教育

特別支援教育の視点を育てる教職員研修の充実や就学相談体制の強化、医療的ケア看護職員の派遣等で、一人一人の自立と社会参加を支えます。

！ ^{じつは}じつはすごい? ^{まつど}松戸の^{ミュージアム}ミュージアムへ ようこそ！

歴史・文化・伝統・芸術に気軽に触れられるのが市内の松戸市立博物館・戸定歴史館です。博物館のコンセプトは「見て、触れて、感じる」。旧石器時代から昭和の団地、現在へとつながる松戸の3万年の歴史をご紹介します。「松戸探検100年前からのくらしのうつりかわり」などの展覧会も開催します。戸定歴史館では、徳川昭武ゆかりの津山松平家分家の貴重な資料を初公開。さらに、令和4年に寄贈されたマイセン磁器のコレクション、その華麗な魅力を特別にお見せする展覧会もお楽しみに。



こちらの二次元バーコードから「令和6年度教育施策方針」がご覧になれます。

松戸市教育委員会 生涯学習部
教育政策研究課
☎047-703-9811